

おうめしろばら

発行：青梅市選挙管理委員会
青梅市明るい選挙推進協議会

青梅市の有権者数： 男 56,921人
女 56,504人
合計 113,425人
(平成23年12月2日現在)



明るい選挙推進協議会活動報告

平成23年度 明るい選挙推進協議会活動状況

月	日	活動状況
4	8・9	都知事選挙バス啓発
	22・23	青梅市議会議員選挙バス啓発
5	18	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会
6	22	第1回明るい選挙推進協議会
9	20	明るい選挙啓発ポスターコンクール市選考会
10	9	地区啓発 青梅地区
	12	第2回明るい選挙推進協議会
	19	東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会
11	22	地区啓発 河辺地区
	1	東京都明るい選挙推進大会
	5・6	産業観光まつり 市長選啓発資材配布
12	6	地区啓発 藤橋・今井地区
	13	地区啓発 長淵、梅郷、沢井、小曾木、成木、東青梅、新町、大門の各地区
	18・19	青梅市長選挙バス啓発
	2	しろばら編集委員会 (1/13、1/23)
1	13	啓発ポスター展 ~12/20
	25	第3回明るい選挙推進協議会
3	1	おうめしろばら 第7号発行
	18	明るい選挙推進講演会

市議会議員選挙バス啓発



市内を巡回し、数か所で啓発グッズを配布し、市議会議員選挙の啓発を実施
平成23年4月22日

東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会

東京自治会館 4階講堂



演題「日本政治の今後の行方」
講師 朝日新聞社編集委員 星浩氏
平成23年10月19日

産業観光まつりでの啓発活動

永山公園グラウンド



来場者に市長選挙の啓発グッズを配布
平成23年11月6日

地区啓発



平成24年11月13日

成木地区文化祭
会場の成木市民センターで地区推進委員・白ばら会員が啓発ティッシュと折り紙を配布



啓発ポスターの掲示
推進委員・白ばら会員が各地区へ掲示

新任あいさつ



選挙管理委員会
委員長 野村慎三郎

中村美久子前委員長の任期満了により、後任として平成23年10月に選挙管理委員長に選任されました野村慎三郎です。明るい選挙推進協議会の皆様方には、常日ごろ幅広い啓発活動をしていただいております。深く敬意を表すとともに、感謝申し上げます。

平成23年は、春の都知事選挙、市議会議員選挙、秋の市長選挙と四年

統一地方選挙を終えて

明るい選挙推進協議会
会長 美澤敏平



昨年(2021年)は四年に一度の選挙年を迎え、春早々桜の花びらに誘われるかの様に都知事選挙の火ぶたが切つて落とされるや、続けての市議選、市長選と相次ぐ選挙に皆様方に大変なご心労をわずらわし、かたじけなく存じておりますが、幸いにして皆様方の細やかなる気配りに支えられ、各選挙とも無事に終了しました事に感謝し、そのご労苦に対して紙上を以つて

厚くお礼申し上げます。ちなみに選挙模様をご披露致しますと、都知事選、市議選にあつては所期の目的を達しましたが、市長選にあつては余りにも低投票率に涙をのんだのであります。前回投票率に及ばなかつたわびしさ禁じ得ず、これも独り會長の不徳の致す所と身につまされてお

接政治に参加できる唯一の機会だからです。しかし全国的に投票率の低下が進行している現状があり、とりわけ若年層の選挙離れは深刻な問題とされております。そしてこのことは本市も決して例外ではありません。このためにはたゆまざる啓発活動が重要な解決策の一つであることは、多くの言葉を俟たないところです。一人でも多くの人が投票所に足を運んでいただければ、協議会の皆様方の一層のご活動を切にお願い申し上げますと共に、貴会の益々のご発展をご祈念申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

がらこれらを教訓に一人でも多くの人が投票所へとお身足をお運びいただければ幸いかと乞い願ひ、日々、時と場所を問わず明るい選挙は元より投票率の向上を目指し、啓発活動に情熱を燃やして参りますので、今後とも皆様方のお力添をお願い申し上げます。

編集後記

本年度から青梅市内の小・中学校に初めて「おうめしろばら」を配布する事となりました。今まで、選挙啓発ポスターを市内小・中学校の児童・生徒の皆さんに応募していただいておりますが、本年はその中から二作品が東京都に入選となりました。「おうめしろばら」7号ではこれらを取り上げ、特集を組みました。ポスターを描くことにより、児童・生徒の皆さんに、選挙に興味と関心を持つと同時に、一票の重さを考えていただけたらたいへん頼もしく嬉しく思います。また、ポスターコンクールの趣旨をよく理解し、積極的に協力し、多数の応募があつた事で表彰されました二校の先生方からも、ポスター創作の意図と経緯の原稿もいただき有難うございました。最後に編集委員一同、東日本大震災の日も早い復興と同時に、皆様方の健康を願つております。《編集委員一同》



次ページへ

H23年度
ポスターコンクール



選挙のこと知っていますか
選挙結果

平成23年度ポスターコンクール

東京都審査結果

- 入選作品
 - 工藤 香織 第二中・2年
 - 達 春香 西中・2年
- 感謝状贈呈校
 - 泉中学校
 - 吹上中学校

青梅市入選作品

- 小学校の部 2点 (応募作品総数6点)
 - 中山 沙樹 第一小・6年
 - 清水 麻帆 成木小・5年
- 中学校の部 16点 (応募作品総数167点)
 - 工藤 香織 第二中・2年
 - 池田 萌夏 第二中・2年
 - 酒井 郷 第六中・1年
 - 奥山 夏帆 泉中・1年
 - 奥原加奈子 吹上中・3年
 - 関戸 淳平 泉中・1年
 - 山根 彩里 西中・2年
 - 新島 萌加 吹上中・3年
 - 望月 梨加 第二中・2年
 - 二部 葉 第二中・2年
 - 内田 力公 泉中・1年
 - 達 春香 西中・2年
 - 高橋 彩花 第一中・1年
 - 早坂 彩 西中・2年
 - 築地 巧人 吹上中・1年
 - 石川 桃香 吹上中・3年

青梅市入選作品は、市役所玄関ホールに展示されました。(平成23年12月13日~20日)

青梅市長選挙啓発用作品

ポスターやポケットティッシュに使用されました。



泉中 奥山 夏帆さん

市内の小・中学校の皆さんから明るい選挙啓発ポスターを募集したところ173点の応募がありました。審査の結果18点が青梅市入選作品に決定しました。その中より10点が東京都審査に推薦され、工藤香織さん、達春香さんの作品が入選しました。協力校として泉中、吹上中に感謝状が贈呈されました。

東京都入選作品



第二中 工藤 香織さん



西中 達 春香さん

制作者の思い

選挙ポスターの景品はすごいんだって！といううわさから、これしかないと思い描くことにしました。物につられて決めるといふ単純な理由だったので、まさか選ばれるとは思っていませんでした。簡単に決めたのでどういう標語にしようか、どんな絵にしようかとすごく悩みました。選挙では一人一人の一票がとても大切だと思ひ、その一票がまともな票だと考えた時に花が思い浮かびました。このポスターの様に、私は二十歳になったら必ず選挙に行つて一票を無駄にしない人になりたいです。

投票用紙が蝶に変わって花に止まるデザインにしました。一票一票に命があるようなイメージで描き、一票の大切さを表現しました。苦勞したところは雲です。影や形、色を工夫して立体的に見せるのが大変でした。また、ポスターカラーでは細かいところまで描けないので、花などには色鉛筆で色を重ねました。入選すると思つていなかったで驚きました。選挙について考えるきっかけになったと思います。

選挙のこと知っていますか

選挙管理委員会について

- 選挙管理委員の選出と構成
 - 地方自治法に基づき、議会で選挙された4人の委員で構成される
- 選挙管理委員の仕事
 - 公職選挙法に基づき、選挙人名簿・在外選挙人名簿の定時登録(3・6・9・12月)、選挙時登録と選挙執行の重要事項を決定
 - 選挙の時は、①投票・開票事務の管理執行②期日前投票所の投票管理者③不在者投票(病院・特別養護老人ホーム等指定施設)実施状況などの視察
 - その他
 - 裁判員・検察審査員の候補者予定者の選定
 - 農業委員会委員選挙人名簿の登録と選挙の執行事務
 - 上部団体の会議・研修・講演参加や棄権防止啓発活動



入場整理券裏面が変更されました H23.11市長選挙より

変更されたこと
入場整理券裏面に印刷された「期日前投票請求書(宣誓書)」を自宅で書いていただけるようになりました。

期日前投票される方は

記入するところ

- ①氏名・生年月日・住所
- ②請求日(当日を)
- ③該当する事由に○をする

期日前投票の割合が

15%を超えた

河辺駅前期日前投票所増設により
前回より約5ポイントアップ

選挙結果

投票率: 都知事選 58.32% 市議会議員選 49.91% 市長選 37.67%
※期日前投票者対比は、各投票者数に対する期日前投票者数

選挙	投票日	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	期日前投票	
					投票者数	※投票者対比
都知事	今回 H23.4.10	112,284	65,482	58.32	10,222	15.61%
	前回 H19.4.8	111,327	60,140	54.02	5,596	9.30%
	前回との増減	957	5,342	4.30ポイント	4,626	6.31ポイント
市議会議員	今回 H23.4.24	111,518	55,659	49.91	9,278	16.67%
	前回 H19.4.22	110,529	61,676	55.80	6,757	10.96%
	前回との増減	989	-6,017	-5.89ポイント	2,521	5.71ポイント
青梅市長	今回 H23.11.20	112,116	42,236	37.67	6,612	15.65%
	前回 H19.11.18	111,154	47,377	42.62	5,168	10.91%
	前回との増減	962	-5,141	-4.95ポイント	1,444	4.74ポイント

感謝状贈呈校

良き手本
吹上中学校 大川戸洋子教諭

例年全校で、ポスター作りに取り組み、単に広報活動という意味あいのみならず、言語活動を広げる意味でも大切に考えて取り組んでいる課題の一つです。「選挙啓発」のテーマは、特に難題といえます。「伝達の手段」視覚に訴える「願いを伝える」ことはポスター制作の重点といえますが、「文案」を練りあげることとは中学生でも難しく「選挙」に関する情報をどう伝えるか、苦慮しています。また形に表現しまとめる作業も、映像豊富な環境に囲まれていても考え込んでいる生徒も多くいます。ここは苦意思を感じる場面なので、丁寧に指導を促し、細かに支援をしています。幸いなことに、三年間継続して取り組みますので各学年ともに上級生の作品を「良き手本」とし鑑賞していることになりました。出品数が少ない年もあり大変でしたが地道に活動を続けていることを認めていただけ心より感謝申し上げます。

協力校として選ばれて
泉中学校 美術担当教諭

当中学校では、毎年、「明るい選挙啓発ポスター」に応募させていただいています。中学校で学んでいる、色彩の学習や文字のデザインの集大成として、ポスターは最適な教材です。学校には、さまざまなポスター募集の案内が来ますが、地域への協力とともに、中学生に将来を担う気持ちを高めてもらいたいという願いから、このポスターに応募しています。夏休みの宿題として描いているので、細かい指導はしていませんが、生徒たちはそれぞれに工夫を凝らし、描いています。多年にわたる応募が協力校として選ばれ、たいへん光栄です。生徒たちだけでなく、保護者や地域の方々への「明るい選挙啓発」に少しでも貢献できれば幸いです。